

(発行)

石川県金沢市赤土町ニ13-1

石川県リハビリテーションセンター内

石川県高次脳機能障害相談・支援センター

電話 076-266-2188

石川県 高次脳機能障害相談・支援センターニュース

所長あいさつ

石川県高次脳機能障害相談・支援センター 所長 南 陸男

石川県高次脳機能障害相談・支援センターは、高次脳機能障害のある方や、そのご家族の皆様の相談を受け、医療・福祉・就労・教育などの多くの面から関係機関と連携して、地域で安心して暮らせるよう支援する機関です。開設して4年目になりますが、徐々に相談が増えてきています。当センターの活動が少しずつ知られてきてうれしいかぎりです。相談はご本人、ご家族からの相談が多いのですが、病院、施設など関係者からの相談もあります。何よりも多くの人に気軽に相談していただければと思います。

現在センターでは「生活支援教室」を開催し、料理教室、将棋、プラモデル作りなど楽しく活動しています。また、ご家族の支援も大切と考え、「家族教室」を開催し、家族同士の交流を深めています。本人・家族なりの状況に応じてどのような具体的支援ができるか、関係機関にどうつなげていったらよいか、一人ひとりの状況にあった支援をしていきたいと考えています。

昨年度（平成21年度）の相談実績

相談件数

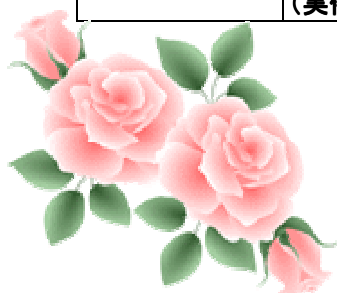
相談方法	延件数
電話	225
面接	138
Fax・はがき	10
訪問	24
計	397 (実件数63)

相談者(重複あり)

相談者	延件数
本人	189
家族・友人	155
医療機関	46
福祉施設	63
行政	9
職場	16
学校	2
その他	11

昨年度の相談件数は、初年度からの推移を見るとやや減少しているものの、ご本人や福祉施設、職場等からの相談が増えてきています。

相談内容としては、生活場面での本人への対応に関する相談や、本人を含め家族への精神的な支援に関するもの、就労に関する相談が増えていきます。特に就労については、継続して支援しているケースも増えてきており、本人・家族からの相談以外にも、職場からの相談も多く寄せられているという状況です。



生活支援教室について

高次脳機能障害のある方々が、一人一人に適した社会参加の方法を見つけ実現することを目的に、**毎週水曜日の10時から15時**までリハビリテーションセンター隣の「ほっとあんしんの家」で生活支援教室を開いています。

教室では、スピーチや体操、レクリエーション、物作りなどを通して、参加者が社会参加に向けて必要なことを身につけることを目的としています。今年度も、しいのき迎賓館等の社会見学、ポーリング、映画鑑賞などの楽しい行事を計画しています。

現在13名の方が参加されており、なるべく各々の目標に合った作業ができるようにと今年度からは2グループに分かれて教室を進めていく予定です。社会参加をしたいけど、なかなかうまくいかない、とお悩みの方は、ぜひ教室に参加して、自分に合った社会参加の方法を見つけてみませんか？

【これまでの教室参加者の声】

「教室に通うことで、皆が社会参加に向かって努力している姿を見て、自分も社会参加しようという気持ちがわいてきた」

「家族や医療福祉関係者以外の人とほとんど話す事がなかったが、同じ障害を持つ人と交流できてうれしい」

「教室に来ることでいろいろな人達と知り合いになれてうれしい」

「他の人からみればつまらないことでも、一人ではできない経験ができ、一つのことをやり遂げるという達成感があった」

「病気になってから包丁を握ったことがなかったが、教室で体験できてよかった。これからやってみたい」

カナッペ作り
って楽しいな♪



おいしそう！



専門職研修会のご案内

今後の支援ネットワーク構築に向けて、高次脳機能障害者における地域支援について学ぶことを目的に、**標記研修会**を開催します。詳細は下記の通りとなっておりますので、ぜひご参加ください。

日時：平成22年7月31日（土）13：30～15：30

会場：石川県リハビリテーションセンター4階研修室

内容：講演「高次脳機能障害における地域支援ネットワークのあり方について」

講師 静岡英和大学 人間社会学部 地域福祉学科 白山 靖彦 先生

対象：医療機関、就労関係機関、市町関係者

参加費：無料 ※ 参加を希望される方は、事前に当センターまでご連絡ください。

白山先生は、かつて三重県で高次脳機能障害者への包括的リハビリテーションネットワーク（三重モデル）の構築に従事され、また、現在は国の高次脳機能障害支援モデル事業に参画され、ご活躍されています。

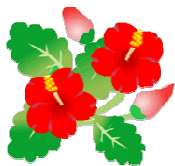
家族教室のご案内

当センターでは、高次脳機能障害のある方のご家族を対象として、下記の日程で家族教室を開催いたします。高次脳機能障害は、特に生活場面において家族への影響が大きく、家族が正しく理解して対応することが難しい場合もあります。家族教室では、高次脳機能障害に関する理解を深めたり、他の家族と交流することを目的としています。

今年度は、高次脳機能障害やその対応に関することや、使える社会資源など、様々な分野からのお話を企画しています。

- ※ 会場は、**リハビリテーションセンター4階**です。参加を希望される方は、事前にご連絡ください。参加は無料で、1回のみ参加も可能ですので、ぜひお気軽にご参加ください。開催時間は、いずれも**13時30分から15時**です。

回	日	内容	講師
1	平成22年 7月14日（水）	・高次脳機能障害とは ・家族会紹介	・リハビリテーションセンター 作業療法士 ・患者と家族の会「つばさ」
2	平成22年 8月11日（水）	記憶・注意障害とその対応	リハビリテーションセンター 作業療法士
3	平成22年 10月13日（水）	遂行機能障害・社会的行動 障害とその対応	リハビリテーションセンター 作業療法士
4	平成22年 12月8日（水）	使える社会資源について	ソーシャルワーカー (調整中)
5	平成23年 1月12日(水)	就労支援について	障害者就業・生活支援センター (調整中)
6	平成23年 3月9日（水）	・家族の立場から ・家族会紹介	患者と家族の会「つばさ」



当事者の声

僕は16歳のときに50ccバイクを運転中、後ろを走っていた乗用車にぶつけられ、生死をさまよいましたが、この世に縁があったのか命は助かりました。最近1番に思うことは、時間の進み方が速く感じるので、いつかは親もいなくなり、自分一人だけになった時どうなっているんだろうと心配になることです。でも僕には、まだまだ親のいる間にしかできないことがたくさんあると思うので、地道に僕らしく前向きに色々なことにチャレンジしていきたいと思っています。

自分は障害者として就職をした経験がありますが、普通の給料はもらえませんでした。その部分を精神保健福祉手帳で補えない現実があります。もっと高次脳機能障害としての生活のための支援を受けられるようにしてほしいです。去年の暮れに、作業所を立ち上げるために家族会が頑張って、NPO法人にもなったのですが、資金と当事者が集まらず、作業所は閉鎖になりました。僕もその間一生懸命頑張っていたのでショックでした。空いている土地の一つでいいので、障害者の施設などを作ってほしいです。

高次脳機能障害の人たちは、周りの理解があれば働くことができます。自分たちがその中で働くことができ、将来一人でも安心して生活できるような施設ができることを願って、これからも頑張っていきたいと思います。



高次脳機能障害患者と家族の会 つばさ からのお知らせ

早いもので、もう6月ですね！つばさがNPO法人となり丸1年が経ちました。前年度は、この小さな会で自分たちが担う役割はなんだろう？と模索しながらの1年でした。今年は例年の行事に加え、とにかく当事者の方が「来て良かった、楽しかった！」と提供いただける行事を取り入れていこうと考えています。第1回は、たこやきパーティー&Wiiスポーツゲーム大会です！皆さんの参加をお待ちしています！

～ 平成22年度活動予定 ～

☆年間行事 * 毎月の家族会定例会（第3日曜日 14時～）
* 会報発送 * 古新聞回収 * ヨガ教室（年6回）

☆その他行事

6月20日（日）家族会定例会&当事者交流会
9月 5日（日）金沢市福祉の集い（フリーマーケット出展）
10月 3日（日）パイロットクラブ主催パイロットウォーク参加予定
10月23～24日（土、日）生活訓練キャンプ（於：イオックスアローザ）
12月 家族会定例会でのクリスマス会
3月 家族会反省会

家族会の場所は、
『ほっと安心の家
（リハビリテーションセンター内）』
です



<連絡先>

金沢市久安2丁目429-2 あおいとりケアサービス内
Tel 076-247-5011
mail tsubasa@m2.spacelan.ne.jp

石川県高次脳機能障害相談・支援センターの案内

〒920-0353 石川県金沢市赤土町ニ13-1
石川県リハビリテーションセンター内
（石川県済生会金沢病院となり）
電話 076-266-2188
ファックス 076-266-2864
ホームページ <http://www.pref.ishikawa.jp/koujinou/>

電話相談：月～金曜日 8時30分～17時15分
土曜日 8時30分～12時30分
面接相談：月～金曜日 8時30分～17時15分
（予約制）

（相談担当） 田中 豊島 加納

職員が代わりました！
よろしくお願いします♪

